

平成18年 4月21日

各位

東京都中央区日本橋室町1-5-3
わかもと製薬株式会社
<http://www.wakamoto-pharm.co.jp>

「強力わかもと」に関する研究成果を
プロバイオティクスシンポジウム'06にて発表
—動物試験で腸管障害抑制効果を確認—

わかもと製薬株式会社(本社:東京都中央区日本橋室町1-5-3 代表取締役社長:石井敬志)は、当社相模研究所にて、炎症性の腸炎モデルを用い、医薬部外品「強力わかもと」の腸管障害抑制効果について研究致しました。

今回の研究においては、「強力わかもと」の腸管障害抑制効果を確認するため、「強力わかもと」を1ヶ月間投与したラットにメトトレキサートを投与し、その後の腸管障害の程度を観察しました。その結果、「強力わかもと」を投与しなかった群と比較して、体重の減少や、炎症の評価指標であるミエロペルオキシダーゼ活性、過酸化脂質量などが有意に改善し、炎症性の腸炎モデルにおける腸管障害に対して、改善・保護効果を有することが確認されました。

当社は、この研究成果を、「メトトレキサート誘発ラット腸炎モデルに対する麴菌含有プロバイオティクス製剤の効果」と題して当社相模研究所 野口敬康により、4月28日(金)開催のプロバイオティクスシンポジウム'06(東京都千代田区 三井プラザホール)にて学会発表致します。

今回の発表概要は以下の通りです。

1、発表演題

メトトレキサート誘発ラット腸炎モデルに対する麴菌含有プロバイオティクス製剤の効果
発表者名 野口敬康¹⁾、溝口葉子¹⁾、陶 陽¹⁾、高橋良樹¹⁾、白澤榮一¹⁾、福田能啓²⁾
所 属 わかもと製薬・研究開発本部相模研究所¹⁾、兵庫医科大学・消化器内科²⁾

2、発表要旨

【目的】

メトトレキサート(MTX)は抗リウマチ剤、抗がん剤として用いられていますが、その副作用として強い消化管障害が懸念されています。我々はメトトレキサートを用いてラット腸炎モデルを作製し、麴菌含有プロバイオティクス製剤(強力わかもと)の予防・治療効果について検討しました。

【方法】

ラットにMTXを4日間連続投与して腸炎を惹起しました。MTX投与終了後、種々の指標について測定しました。「強力わかもと」含有飼料はMTX投与1ヶ月前から試験終了時までラットに与えました。

【結果】

MTXを投与した腸炎ラットに認められる体重の減少、腸管粘膜DNA量の減少、腸管組織中ミエロペルオキシダーゼ活性の上昇、過酸化脂質の増加などに対し、「強力わかもと」の投与は改善効果を示しました。

【結論】

麴菌含有プロバイオティクス製剤はMTX投与による腸管障害に対し、保護・改善効果を有することが示唆されました。

【用語解説】

●「強力わかもと」とは

「強力わかもと」は、成分としてアスペルギルス・オリゼーNK菌培養末、乳酸菌培養末、乾燥酵母（ビール酵母）、硝酸チアミン（ビタミンB₁）、リボフラビン（ビタミンB₂）、ニコチン酸アミドを配合、消化、整腸、栄養補給の3つの効能を有する胃腸薬です。

●プロバイオティクスとは

プロバイオティクスは「宿主の腸内細菌叢のバランスを改善することにより、宿主に有益な作用をもたらさうる生きた微生物」と定義されています。

■本件に関する問い合わせ先■

わかもと製薬株式会社 研究開発本部 ヘルスケア開発部

〒103-8330

東京都中央区日本橋室町1-5-3

電話03（3279）0682

以上